まず最初のほどなんですけれども、これは「to the extent that」というのでよく、こういった 死ぬほど、寝られないほど、驚くほど、次のページをましょう。「死ぬほど」例えば、「死ぬほどそれが欲しい」「死ぬほどあの人のことが好きだ」とか、「to the extent I DIE」というあのあと「寝られないほど、驚くほど」とか「びっくりするほど」。これ、ちょっとなんですか、あと「涙が出るほど」。

Idiomatic、idiomaticっていうか、set phrase のものがありますですか。それから、名詞と一緒に来た時には、「like, to the extent of」例えば「スミスさんほど日本語が上手に話せる人はいないだろう」そう、「like Smith—san to the extent Smith speak Japanese」とかですね。「アラビア語ほど難しい外国語はないだろう」こんな使い方をしますですか。

そして、ここはいつもあのplain formだから「死ぬほど寝られないほど」というplain formをお願いします。はい、これはクラスで勉強しますから、ここではスキップしますね。はい、2番ですけれどももうこれは簡単にいきます。「何々というま They say that」とか「It is said that」です。例えば、これにしましょうか。「世界で最も観光客が多い国はフランスで、1年に700万人以上の人が訪れるという」。これはですね、「と言われている」と同じ意味です。で、ここは何か、この「proposition」ですからいつも「と」の前ですから、plain formをお願いしますですね。はい、じゃあ次です。

「々に合わせて何々にあった」というんですけれども、「何々に合わせて」の時には、次にactionというかverbが来ます。例えば、「病状に合わせて so according/based on その condition of the patient 色々な薬が使われます」ですか。でも、今度は名刺modifierいいですか、そう、「何々にあった何々」ここが modifierの時にはこれが「あった」です。So「N2 suitable for N1」例えば、何にしましょう、これ3番にしましょう。「このリストの中から予算にあった商品 the product suitable for your budget」ですよね「を選ぶことができます。」あるいは「子供の年齢にあった本 a book suitable for the age of a child」ていうこんな使い方をします。気をつけてください、「合わせて」の時にはここに何かそのverbal predicateです。でも、何かnounを modifierする時には「あった」を使ってください。

それから4番、「まるで何々のようだ」これは「As if」いいですか。Hypotheticalですいいですか。例えば、何しましょうはいこの「ロボットはまるで人間のように歩くことができます」いいですかでよく「まるで何々ように」っていう一緒に「まるで何々ように」一緒によくきますいいですか「As if it were」ですのでですか。はいこれも大丈夫ですね「あの人まるで子供のようだ」これも大丈夫です「As if that person were like a child」ですか。こんな使い方もあります。それから「言うまでもない」なんですけれども2つのパターンがあるかと思います。例えば「明日の試験では言うまでもなく」「need to say」というそういったえっと言い方「文法の問題が出ます」ですか

えそれから「何々のことは言うまでもない」「It goes without saying that/ it is obvious」こんな使い方もあります。例えば「図書館で静かにしなくてはいけないことは言うまでもない」「It is needless to say」ですということですか。例えば「日本語のクラスでは言うまでもなく英語で話してはいけません」かもちろんこれがあのなんですか「日本語のクラスで英語で話してはいけないのは言うまでもない」こんなえっとパラフレーズもえ大丈夫ですえこれはクラスで練習しますからちょっとスキップしますね

はい次6番ですけども「何々までも」これも意味としては「even」の意味です。例えばえこれにしましょう「最近では歩くだけでなくサッカーをするロボットまである」「までも」も大丈夫ですいいですか。この「も」はあのオプショナルです。あとよくそのえっと「何々から何々までも」これもよく一緒にきます。例えば「ラップからクラシック音楽までも」だから「日本の現代の文化から歴史までも」とかあと「not only but also 子供だけでなく大人までも」こんなこのパターンもよく一緒に置きます。はいこれはクラスでえ練習します。それから7番「何々でも何々でも」これは「whether it is X or Y , including X AND Y」例えば「肉でも野菜でも何でもバランスよく食べなくてはいけませんよ」「whether It is meat or vegetable」こんな使い方をします。あと「子供でも大人でも」「whether it is a child or adult」「楽しむができます」はいこれもまたクラスで練習しますのでここではスキップします。

「したがって」もうこれは英語の「accordingly; therefore」と同じです。でいつもその文章の初めに来ますね。これはもうスキップしますね。

。そして9番ですが何々というのは事実だ」だからここのpropositionです。「It is TRUE that blah blah」なんですけれどもえここのpropositionがちょっと待ってくださいね。そう「何々というのは事実だ」ですね。ここはだからplain formでお願いします。例えば2番にしましょう「東京は物価が高いことだけでなく土地も狭いので」土地も狭いってのはまliterallyその「the land is also narrow」なんですがえ「少ない」と同じ意味です「暮らしにくいというのは」このfactはこれはこのpropositionは「It is TRUE」事実だという意味ですはいこれもクラスでまた一緒に勉強しますので、ここではスキップします。はいじゃこれがパートーです。